

御所の隣に建つビルの2階で雑貨と向き合う杉澤さん。学生時代を京都で過ごした彼女は「なんひとり感がたまらない」と、この場所へ、海外での買い物だけも視野に入れてプランを練る日々。



'70年代のカップ&ソーサー1200円。メルヘンチックなチロリアンテープ150円／m。キノコ柄のソルトサーバー800円は、国産デッドストック。アメリカの絵本2400円



災い転じて福となす… 最愛の架空ルーム

不況のあおりで勤めていた会社が倒産！ オーナーの杉澤さんを襲った不幸は、案外、彼女が長年描いていた夢へ導いたサポーターでもある。「家にはなかったけど、親戚の家や映画のワンシーンで見たような」懐かしくて心ときめく国産食器や雑貨は、旅先で知った雑貨店などを足がかりに探し当てた。量産雑貨で満足しない人が足を運ぶ価値は、東欧木製玩具などのラインアップが十分持ち合わせている。イメージした世界観のルームを手に入れた今、そう思う。



東洋、西洋、幾多の時代を揃う あの人の「大人セレクト」

～USEDファニチャー＆グッズ編～

使用感と時間がもたらす「味わい」が服を愉しむソースになるなら、当然家具や雑貨にも今の時代に溶け込む権利がある。そんなモノたちの声を聞き取った人たちが持ち寄る、ヨーロピアン・アメリカン・ジャパニーズ。アナタはどこから取り入れる？

THIS MONTH
TOP NEWS

江戸期～昭和末期骨董・アンティーク国産家具・雑貨

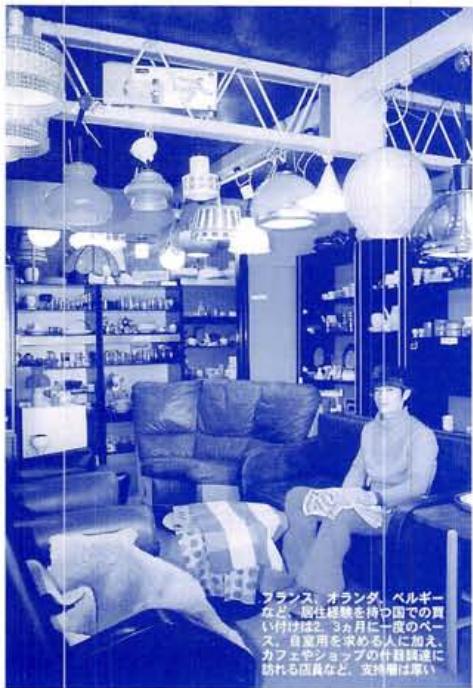


60年代の国産カップ&ソーサー2000円。白×グレー×黒のゼブラ調ソーザーに、カップの鮮烈な赤が冴える



「使ってなんぼ」が基礎の 日用アンティーク道

骨董買取業1本やりだったオーナー・前田氏の「気軽に入れる雑貨屋みたいな骨董屋があってもええんやない？」という積年の思いが実現された「belle」。幕末～大正時代までの瀬戸や伊万里の器があるかと思えば、昭和初期～50年代くらいの洋食器や家具・雑貨も集う。「もっと高せなあかん！」と、骨董通の客にたしなめられることもままあるが、普段使ってもらうものに付加価値は付けない主義だ。



体まるごと預けてしまえる包容力を備えた、ワインレッドのコーナーソファ22400円



趣向を凝らしたアームデザインと、使い込まれて生まれた深めとした赤に心醉。ソファ13800円



ナイトテーブル7800円。デザインはもとより、「許してもらえる範囲の状態」重視のセレクト



愛でるだけのUSEDはNO 気分で選んで、次を求めて

'50~'70年代中心のライト、食器、ファブリック、そして椅子などの家具全般は、オーナー三輪氏がヨーロッパ各国で見つけて来る。そもそもヴィンテージは怠顔ではない。ご当地の家庭でごく自然に使われ続けているラインから「状態もいい、色がいい、形がいい」ものを選び、「服を着替える感覚で家具も…」と願う。文字通り一着分の投資で叶うUSED家具は、プレミアイメージとの距離を確実に縮める共同生活アイテム。



de naja ドウ ナヤ

■京都府久世郡久御山町野村北浦25-1
090-9613-8512 (三輪)
11:00~19:00/月休 送迎有
(買付け時は臨時休業。事前電話必要)

60's~70's北欧&中近東家具・雑貨

時間と国境を越えた グッドデザイン、集結

フランク・オランダ、ベルギーなど、原住経験を持つ国での買付けは2~3ヶ月に一度のペース。自宅用を求める人に加え、カフェやショップの什器調達に訪れる店員など、支持者は多い



水産加工会社→ジーンズメーカー→USEDショップのオーナーへ。歩んだ道程は異端だが、岩井氏は「これで衣・食・住を網羅したかな?」と軽妙に振り返る人。アムステルダム以北のヨーロッパの椅子やテーブルウェアを、イランやモロッコでじゅうたんやインテリア照明を、自身が感銘した「グッドデザイン」だけを封入。著名デザインにも勝る機能美をリーズナブルに提供する、進行形の「住」業。

ノルウェーのメーカー「LOTUS」のフライパン6500円と鍋7500円(いずれもUSED)



「本当に自分の部屋にも置きたいけど、隣間がないから」と有室は意外とシンプルを守っているそう。近頃高方からの来客も増えたため、発送作業に試行錯誤する日々。できれば持ち帰りに協力したい

B-Gen RATEd

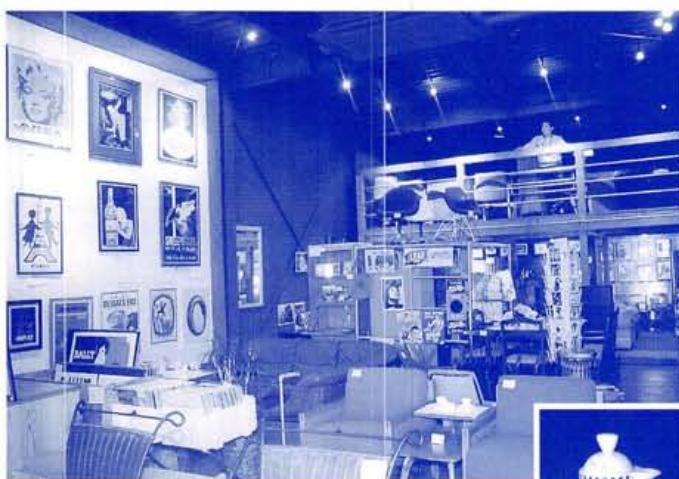
ビージネスネット
■京都市下京区御幸町通
高辻下川屋町458-2
075-361-5169
12:00頃~21:00頃/火・水不定休



50's~80'sアメリカン、ヨーロピアン家具・雑貨

旧き職人たちが繋ぐ 強靭なパートナーシップ

母体は店舗や住宅の設備・内装工事を行う工事会社。烟扱いとは言えないインテリア分野を、人々の「wants」を満たす形で開拓できまい?でスタート。アメリカのUSED家具を主力に、「味のある懐」はそのまま、リペアで生きるアイテムは徹底的に蘇らせる。アールデコ調なヨーロッパのアドボスターが彩りを添える巨大な倉庫の中で、培っているのはビジネス抜きの人・物・店の強固なネットワーク。



家具と人気を二分するサヴィニャックなどの作家モノボスターは、リプリントからヴィンテージまで様々。「今後はスカンジナビア等、ヨーロッパの家具も視野に入れていくつもり」と宗店長。勿論程度のいいイームズのイス等も安価で揃う



relive! リライブ
■京都市伏見区毛利町83
075-602-2021
11:00~21:00/第2週休

イタリアの食器メーカー「ANCAP」のエスプレッソカッピング&ソーサー1700円、同エスプレッソメーカー8500円は新品



キャスター付のレザーチェア28000円は、和・洋を問わず部屋に溶け込むいし銀



「ラブソファを求めて来る人が多いから…」と随時入荷する。2人掛けソファ38000円